# 「産業奨励館」白寿（百歳）祝い!

広報委員 福馬　晶子

皆さんは原爆ドームをご存知ですね。しかしこれが、元は「産業奨励館」という広島県の施設で、1915年（大正4年）4月4日に竣工してから今年で100年になったということを知る人は少ないでしょう。先日、私が参加している広島の建物を紹介する団体の「アーキウォーク広島」が主催して、竣工100周年の前日に、「産業奨励館百歳バースデーパーティー」をささやかに行い、産業奨励館の誕生と生存を、ケーキとワインとスライドショーで祝いました。

会場の様子

ヒロシマ名勝 商品陳列館　（広島市公文書館蔵）

## 1. そもそも、広島県産業奨励館はどうして生まれたか

山陽本線のターミナルを広島とし、広島港を作り、宇品線を港まで引いたところで日清戦争(1894年)が始まり、陸軍及び国会の誘致に成功した広島は、軍需景気に沸きました。しかし、戦争は終わります。その後も戦争で拡大した産業の芽を潰さないためにも、県内の物産品を陳列し産業を奨励する、今で言えばメッセ・コンベンション施設が必要になったというわけです。大正6年頃には、公立の物産陳列館は18都道府県と岡崎市にありました。

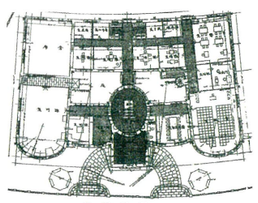
設計したのは、チェコ人のヤン・レツル。なぜこの人が請け負ったかというと、1907年にチェコから日本に来て物件を手掛けるうち、1913年竣工の宮城県営「松島パークホテル」を担当。当時の宮城県知事であった寺田祐之に目を掛けられ、寺田が広島県知事になった際、レツルを起用したためのようです。

ヤン・レツル
（出典:Wiki Pedia）

## 2. デザインの考え方

江戸時代までは、川は船による交通・物流経路、言わばハイウェイで、建物は通りにファサードが向けられていました。レツルは、チェコで既に川にファサードを向けた近代建築を見ていたので、産業奨励館を川に向けた設計にしたと考えられます。江戸時代に米蔵として使っていた雁木（船を着け、川から陸に上がるための階段）も不思議と馴染んでいます。

平面図で見ると、設計の基本はネオ・ゴシックで、ドーム部分は正円ではなく楕円。躯体も川に沿って緩やかな円弧を描き、その影響で、川の反対側が絞られ、全体としては台形のような形になっています。ファサードは、古典様式を幾何学的に抽象化させた装飾で彩るセセッション的なものです。

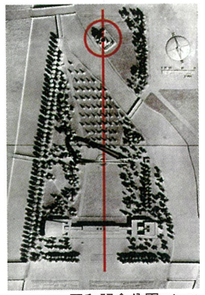


産業奨励館平面図（平和記念資料館蔵）

## 3. その後の運命

その後、「似島ドイツ俘虜技術工芸品展覧会」でユーハイムが日本で初めてバームクーヘンを焼き、「第4回全国菓子飴大品評会」が行われるなど、活用されました。

そして太平洋戦争が始まり、昭和20年8月6日に原爆を受け、ドーム部分の銅板が蒸発した後、直上から力を受けたことから、煉瓦造で開口部も多いにも関わらず、かろうじて象徴的な形で残りました。



平和記念公園コンペ
丹下健三案模型写真（広島市公文書館蔵）

悲惨さを残したくないという原爆ドーム解体推進派が大勢を占めていました。が、現在「平和記念資料館」のある中島が繁華街の時代に青春を謳歌していた丹下健三が、元の町の思い出が残る原爆ドームを平和記念公園のシンボルとして残すデザインとして設計コンペに出し、採択されたことも契機となり、原爆ドームは保存されることになりました。皮肉にも、日本におけるヤン・レツルの建築物（現在は工作物？）としては唯一、生き残ることになりました。

その後、原爆ドームは1996年（平成8年）にユネスコの世界遺産として登録されました。

こんな歴史のある、産業奨励館。皆さんも、昔の壮麗な姿や使われ方を思い起こしながら鑑賞し、100歳を祝ってあげてください！

建築士 HIROSHIMA　No.172　平成27年7月1日発行
発　行　公益社団法人 広島県建築士会　〒730-0052　広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL (082)244-6830(代)　FAX (082)244-3840　URL http://www.k-hiroshima.or.jp/
e-mail : info@k-hiroshima.or.jp
発行人　会　　長　元廣　清志
編集人　広報委員長　神岡　千春



公益社団法人 広島県建築士会
7/2015 No.172

# 建築士 HIROSHIMA

## 表紙写真について

軒家／ＮＯＫＩＹＡ

●設計監理／株式会社　濱田昌範建築設計事務所
●構造設計／有限会社　都市環境計画コンサルタント
●施　　工／ホーム株式会社
●所 在 地／福山市
●構造規模／木造一部鉄筋コンクリート造 2階建て
●敷地面積／179.17㎡
●建築面積／69.36㎡
●延床面積／87.01㎡

南接道7m、奥行き25mの南北に細長い敷地は川の河口付近にあり、市の防災マップによると、50年に１度程度の大雨により、浸水1～2mの地域に属す。地盤は弱く、支持層はGL－10m、第一種低層住居地域（建蔽率 50%）に建てる最小限住居の提案である。

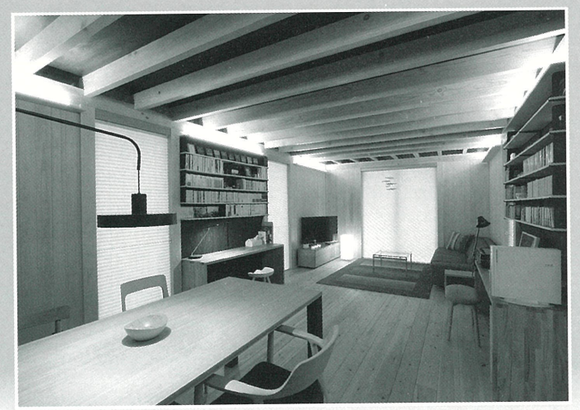
浸水の可能性があり、地盤補強が必然となる地域である以上、補強の範囲と浸水被害を極力小さくすることを優先し、１階を最小限の面積に留め、２階を主たる生活の場とする住居がこの地にふさわしいと考えた。

１階は鉄筋コンクリート造で最小面積を確保し、構造の持ち味を活かした跳ね出し床で、４倍の面積もある２階を支えている。それによりできた広い軒下空間は、古い日本家屋の縁側や　土間といった半屋外空間の現代版として、敷地と建築の新たな関係性を築いてくれた。

２階の木造は軽量化を命題に、構成部材全て一から見つめ直し、無駄を削ぎ落とした。本来、日本家屋の持っている構造と意匠の境の無い潔さを追求しながら、混構造ならではの建築を目指した結果である。

建ち上がった建築の姿を見て、「軒家／ NOKIYA」と名付けた。

「ひろしま住まいづくりコンクール 2014」
新築部門優秀賞受賞



## CONTENTS


平成27年度　定時総会および懇親会 …… 3
CPD認定プログラム（7～8月の県内実施分） …… 3
委員会活動紹介 …… 4
事務局からのお知らせ …… 6
作品紹介　掲載作品の会員紹介 …… 8
山陽女子中学校・高等学校校舎（広島）…… 9
M家住宅保存修理事業（東広島）……10
御舟宿「いろは」（福山）……11
尾道・桜町の家（尾道）……12
畠敷U邸（県北）……13
終いの棲家（広島）……14
港の見える家（三原）……15
賛助会員紹介 ……16
「産業奨励館」白寿の祝い ……18




## 平成27年度
# (公社)広島県建築士会　定時総会および懇親会を開催

### 平成27年5月30日　本年度の総会を「広島県情報プラザ」で行いました

**定時総会**　会場／広島県情報プラザ　地下多目的ホール

**懇親会**　会場／ひろしま国際ホテル

## CPD認定プログラム（7月～8月の広島県内実施分）

5月28日現在

| 日　時 | プログラム名 | 単　位 | 主　催 | 連絡先 |
|---|---|---|---|---|
| 7／ 8 | 徹底解説！ 事例でわかる評価点アップのポイント | 6 | インターウェーブ | 099-812-0677 |
| 7／14 | 平成28年度新営予算単価と設計料算定　説明会 | 3 | 公共建築協会 | 03-3523-0381 |
| 7／15 | こうして作れば工事成績は上がる！！ 施工計画書作成のポイント | 6 | インターウェーブ | 099-812-0677 |
| 7／23 | 現代建築と瓦　建築セミナー | 1 | 愛知県陶器瓦工業組合 | 0566-52-1200 |
| 7／24 | 仮設安全監理者資格取得講習会 | 8 | 全国仮設安全事業協同組合 | 03-3639-0641 |
| 8／ 7 | 建築工事標準仕様書・同解説 JASS5鉄筋コンクリート工事改定講習会 | 5 | 日本建築学会中国支部 | 082-243-6605 |


株式会社 ティーエス ハマモト

一級建築士事務所　　ＩＳＯ９００１認証取得

TOTAL・STABILITY HAMAMOTO

大規模修繕工事
各種環境対応事業
調査 診断 設計 施工

〒731-0135 広島市安佐南区長束４丁目 16-2
TEL 082-238-1511　　FAX 082-238-1513

# (公社)広島県建築士会には8つの委員会と5つの部会があります新たに始まる平成27年度の活動を紹介します。

## 企画総務委員会 …… 委員長 林　康文

士会活動の企画運営や各委員会の連絡調整を行います。昨年8月の広島土砂災害では、会員の皆様のご協力により、災害発生後速やかに建築相談窓口を開設し、被災者の生活再建の手助けを行いました。士会活動にはこうした迅速性も要求されます。日頃、なじみの少ない委員会ですが、会員相互の交流や士会活動の活性化を目指しています。

本年度事業の目玉は、木材関連団体と連携して行う、「木造住宅等の地域材利用拡大事業」です。本会が事務局を務め､我々会員の意見を反映し、大規模木造建築物など木材需要拡大に繋がる成果を期待しています。

会員増強も喫緊の課題です。会員数は10年前の約2,500人から、本年５月末現在で 1,900 人にまで減少しています。加入率は建築士全体の約 7%です。まだまだ拡大の余地は充分です。建築士の地位向上と士会の存在感を発揮するためにも、粘り強い地道な活動が必要です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

## ヘリテージ委員会 …… 委員長 山口　邦良

H26ヘリテージマネージャー養成講習

平成 25 年度からヘリテージマネージャー（歴史的建造物保存活用資格者）養成講習会を実施し、これまでに 68 名のヘリテージマネージャーが誕生しました。

今年度はヘリテージマネージャーの協力を得て、「湯ノ山明神」(広島市佐伯区湯来町）の湯屋のこけら葺き改修工事を継続実施。そして新たに､江戸時代後期に建てられた「福山藩坊地番所」(尾道市高須町）に係る修復計画について、広大の三浦正幸教授の監修の下に進める予定です。

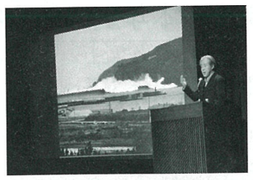
こうした事業の継続など貴重な歴史的建造物の発見、保存、活用等の取り組みには、県内各地域のヘリテージマネージャーを中心に、自治体や地域の関係団体等と連携することが重要であると考えています。

今年度もヘリテージマネージャー育成講習会を予定していますので、歴史的建造物（ヘリテージ）に関心のある方は、是非、参加して資格を取得しましょう。

## CPD制度･専攻建築士制度審査委員会 …… 委員長 橋本　明美

ＣＰＤ制度、専攻建築士制度の普及と定着を推進するこの委員会も､平成27年度で12年目を迎えました。今年度の活動として、通年と同様、専攻建築士の登録審査と各団体から申請されたＣＰＤプログラムの認定の他、広島県内の各行政機関における入札等のＣＰＤ制度の活用状況の調査を行う予定です。

## 事業委員会 …… 委員長 藤井　秀幸



毎年、講師の先生をお呼びして「公開まちづくりセミナー」と題した講演会を開催し、広島のまちへ建築士として関わるために、職能として取り組む際のヒントを頂いてきました。見つけたアイデアも、考えながら継続して取り組むことが大切だと教わることが多い気がします。

今年も委員会全員で、時代を反映した企画に取り組んでいます。まちや建築に関わる企画立案に興味のある方がいらしたら、是非、委員会にご参加下さい。

## 交流厚生委員会 …… 委員長 井手口　耕三

交流会にて

本年秋頃に交流会を開催し、平成28年２月（予定）に東広島地域支部担当の第42 回ボウリング大会を開催し、３月には建築士免状交付式と合格祝賀会を予定しております。

本年度も会員相互の交流を行うとともに、会員増強にも力を入れていきたいと思います。皆様方には引き続き、ご支援・ご協力をお願いしたいと思います。

## 広報委員会 …… 委員長 神岡　千春

会報誌「建築士ＨＩＲＯＳＨＩＭＡ」「ＭＯＮＴＨＬＹ」を毎月発行しています。

広島・福山・呉・東広島県北・三原・尾道と７つの地域で開催される特色ある活動を事前にお知らせし、会員が地域の枠を越えて活動できることを目指しています。

会報誌には、会員皆さんの活動や会員作品をＰＲするページを設けています。たくさんの応募をお待ちしています。

## 試験業務委員会 …… 委員長 山﨑　達雄

建築士試験の申し込み受け付け、学科試験・製図試験の会場設定や試験監督等の業務を担当しています。

受験生の皆さん、受験申請に必要な書類は早目に準備し、特に実務経験が必要な人は職務の内容や期間を具体的に記入しましょう。

★試験に関する詳しい情報

「(一財)建築技術教育普及センター」のHP　http://www.jaeic.or.jp/



## 社会活動委員会 …… 委員長 細見　恵

「青年部会」「女性部会」「まちづくり部会」「地域貢献活動センター部会」及び「住宅研究会」の５つの部会･研究会から成ります。昨年の活動にもこれまで経験を重ねてきた実績が生かされ、それぞれの会が協力し合いながら、社会と繋がる活動に取り組んでいます。さらに各会のテーマから､新しい取り組みに果敢にチャレンジしています。今年度も、青年部会・女性部会の「中四国ブロック広島大会（尾道)」をはじめ、各部会共にそれぞれ充実した活動が行われています。研究会や講演会など、様々な企画に積極的なご参加をお願いします。

## 地域貢献活動センター部会 …… 担当委員 倉田　洋二

地域まちづくり活動を支援することを目的として、平成 12 年より、建築士会の会員が参画し、継続的な地域貢献活動を行うまちづくり団体に対して助成を行っています。今年度も引き続き地域貢献活動の支援を行い、建築士会の社会的地位の向上に努めてまいりたいと思います。近年では、助成に必要な資金の確保や募集方法など、今までにない課題にも直面していますが、部会員の力を合わせ、少しずつ解決していきたいと考えています。

今後とも、よろしくお願い致します。

## まちづくり部会 …… 担当委員 濱田　昌範

各支部におけるまちづくり活動に積極的に参加し、各活動への様々なお手伝いや諸問題解決のための手助けができるよう、景観まちづくりに対する勉強会やヘリテージマネージャー資格の取得、成功事例の見学会を開催。それらを通して各委員の建築士としての職能の拡張や充実を図り、より具体的で役に立つお力添えができる様な部会にしたいと思っています。

また各活動を広く皆様にお知らせし、まちづくり活動に対する理解や様々な相談事の受け皿として機能できる部会にできればと願っています。

## 住宅研究会 …… 担当委員 松岡　友夫

H26講演会:「オークヴィレッジ」上野英二氏と

これまでに木造住宅をテーマとした講演会を、毎年開催しております。今年は木材需要拡大緊急対策事業の支援を受けて、木造住宅設計の大家である､「レミングハウス」の中村好文氏の講演会や、森の木が家になるまでの過程をバスツアーで巡る住宅見学会を計画しています。関心のある方は是非、参加して頂き、地域材を使った居心地の良い木造住宅について一緒に考えませんか。

## 青年部会 …… 担当委員 渋谷　和正

全国青年委員長会議にて

現役会員、建築士を目指す人を含めた多くの方との交流・研修を行います。若手建築志（士）交流会・中四国ブロック大会・全国大会・全国青年委員長会議等の各セクションへの企画・参加を通し､他の地域での活動を見聞きすることで､自身で考える力を養い、建築士としての資質を向上させます。また「女性部会」「地域貢献活動センター部会」との合同事業として、地域実践活動や地域貢献活動発表会等を開催し、地域の皆様と共に活動していきます。

## 女性部会 …… 担当委員 竹内　貴子

年１回、３支部持ち回りで交流見学会を行っています。

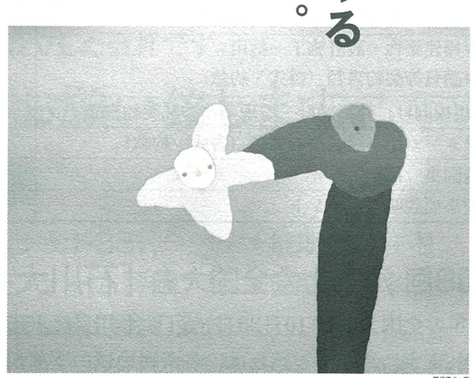
昨年度は、呉地区支部の主管で、11 名が豊町大長～御手洗へ行って来ました。

9月7日（日）9：30 に各地から安芸灘大橋に集合。まず「みかんメッセージ館」を見学し、大長ではみかんで財を成した方々の長屋門を構えた立派な邸宅に感動を受けました。重伝建の御手洗では、昔ながらの港町の街並みを散策しました。

今年度は、東日本大震災の被災地の視察に行って参ります。

竹中工務店

守る、
創る、
思いやる
ビルへ。



災害から人々の暮らしを守る。
エネルギーを創り､分けあう。
都市を､そして地球を思いやる。
これからのビルはこうじゃないとね。

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

## 平成27年度 定期講習について

当会では、(公財) 建築技術教育普及センターが主催する「定期講習」の受講受付、講習運営を行っております。今後のスケジュールは以下のとおりです。

| 開催日 | 会　場 | 受付期間 | 会場コード |
|---|---|---|---|
| 10月7日(水) | 福山<br>商工会議所 | ～9月18日(金) | 6D－01 |
| 10月14日(水) | 広島県<br>情報プラザ | ～10月2日(金) | 6D－02 |
| 11月18日(水) | 広島県<br>情報プラザ | ～10月30日(金) | 6D－03<br>(DVD講習) |
| 12月16日(水) | 広島県<br>情報プラザ | ～11月27日(金) | 6D－04<br>(DVD講習) |
| 平成28年<br>1月20日(水) | 広島県<br>情報プラザ | ～平成28年<br>1月5日(火) | 6D－05 |
| 平成28年<br>2月17日(水) | 広島県<br>情報プラザ | ～平成28年<br>1月29日(金) | 6D－06<br>(DVD講習) |

◆受講申し込みの受付（郵送可）
広島県建築士会本部（広島市中区千田町 3-7-47-5F）
◆受講申込書の配布
配布中（HP からもダウンロードできます）
◆配布場所　広島県建築士会本部・福山支部
広島県建築士事務所協会

＊24 年度 (H24 年 4 月～ H25 年 3 月 ) に受講された方は、2 回目の講習になります。
＊新しく建築士登録をされた方（24 年度 (H24 年 4 月～ H25 年 3 月 ) 登録）で、設計事務所の建築士として登録している方は、この 27 年度中に 1 回目の受講義務があります。(以後 3 年度ごとに受講)
＊設計事務所の建築士として登録している者は、3 年度ごとに「定期講習」を受講することが義務付けられています。
＊「定期講習」は「管理建築士講習」とは別のものです。「管理建築士講習」を受講して管理建築士として登録されている方も、「定期講習」は受講しなければなりません。

## 図書を販売しています

●新たにリフォーム工事の契約書類が発刊になりました。
●書類の改正に伴い価格改定を行いましたが、会員価格を設定しています。是非、ご利用下さい。
●本部事務局にて販売しておりますが、在庫が無い場合がございますので、「お電話」又は「メール」にて、事前にお問い合わせ下さい。
●発送も致します。品名・部数・送付先を明記したものを「FAX」又は「メール」でお送り下さい。折り返し請求書を添えて送付致します。(広島県内送料480円。県外及び大量発注の場合はご相談下さい。)

**本部事務局**
TEL：082-244-6830（代）　FAX：082-244-3840
e-mail：info@k-hiroshima.or.jp

**■図書一覧**

| 図　書　名 | 販売価格（税込） | |
|---|---|---|
| 工事請負契約約款 | 一般：　723 円・会員：　651 円 | 平成 23 年 5 月改正 |
| 建築設計・監理業務等委託契約書類 | 一般：1,296 円・会員：　972 円 | 平成 27 年 6 月版 |
| 小規模建築物・設計施工一括用<br>工事請負等契約書類（書式・約款） | 一般：　864 円・会員：　777 円 | 平成 27 年 4 月改正 |
| (小規模向け) 建築設計・監理業務委託契約書類 | 一般：1,080 円・会員：　864 円 | 平成 27 年 6 月版 |
| リフォーム工事請負契約書類（書式・約款） | 一般：　540 円・会員：　486 円 | 平成 27 年 4 月販売開始（H26.10 月制定） |
| 構造図集　擁壁 | 一般：2,160 円・会員：1,944 円 | |
| 重要事項説明のポイント | 一般：1,338 円・会員：1,204 円 | |

## 第58回 建築士会全国大会「石川大会」のご案内

今年の全国大会は 10月30日（金）に石川県金沢市で開催されます。参加申し込みは、各所属地域の支部か、直接広島県建築士会事務局にお申し込み下さい。「建築士」5 月号 28 ページの大会申込書を、7月24日（金）までにご提出下さい。費用のお支払いは、申し込み後にご連絡します。

ご家族やご友人等の同伴者も大歓迎ですが、大会登録料は必要です。

北陸新幹線が開通した石川県での大会のテーマは、「百万石の地で触れよう　未来につなぐ　まちづくり」。数多くの「歴史的建築物」と「現代建築」が共存・調和するまちとして知られています。翌日のエキスカーションは、歴史と現代、そして未来を感じられるコースが用意されています。奮ってご参加下さい。

(士会会員には若干の費用補助があります。但し、「大会式典」には必ず参加して下さい。)




# 安全で安心な住まいづくりを
# 私たちがサポートします!

(公社)広島県建築士会と(一社)広島県建築士事務所協会会員をはじめ、
銀行、電力会社、弁護士、会計事務所など、
多くの方々のご賛同をいただき設立した会社です。

## 皆様の温かいご支援をお願い致します。

**業務内容**

●建築確認・検査　●住宅性能評価　●フラット35　●長期優良住宅
●低炭素建築物　●住宅性能証明書等の発行　●リフォーム評価ナビ　●住宅省エネラベル
●住宅かし担保責任保険　●すまい給付金の受付

(まもりすまい保険・あんしん住宅瑕疵保険・JIOわが家の保険・ハウスジーメン住宅かし保険・ハウスプラスすまい保険)

**(株)広島建築住宅センター　本社**
〒730-0013　広島市中区八丁堀15-10
TEL(082)228-2220　FAX(082)228-2231
E-mail　info@hkjc.co.jp

**福山営業所**
〒720-0034　福山市若松町8-22
TEL(084)928-3979　FAX(084)928-3974
E-mail　fukuyama@hkjc.co.jp

ホームページ　http://www.hkjc.co.jp

# 作品紹介
## 掲載作品の会員紹介

### 山陽女子中学校・高等学校校舎　広島地域

神岡　千春

昨年11月に、中国支店（旧広島支店）開設の地―南区段原に移転し、新たなスタートを切りました。社業の発展を通じて社会に貢献することを理念としており、100年以上続くこの地との縁を大切にし、地域に貢献する仕事を目指しています。

鹿島建設株式会社 中国支店
〒732-0814 広島市南区段原南1-3-53 広島イーストビル
TEL 082-553-7940　FAX 082-553-7949
URL http://www.kajima.co.jp

### 竹原市竹原地区重要伝統的建造物群保存地区 M家住宅保存修理事業　東広島地域

岡田　文夫

竹原市竹原地区伝統的建造物群保存地区に指定されて33年今までに約50件の保存修理の設計監理を行っています。竹原の象徴である「普明閣」 そして竹原市重要文化財の「森川邸」「松坂邸」の改修に携わってきました、今後も地区内の建物の保存修理をライフワークとして頑張っていきたいと思います。

岡田建築設計事務所
〒725-0022 竹原市本町3-3-9
TEL 0846-22-0857　FAX 0846-22-9820
E-mail fumisan@lime.ocn.ne.jp

### 御舟宿「いろは」　福山地域

佐藤　真由美

「For Better Tomorrow」
より良き明日を目指して、より良き明日のために。
住環境サービスを通して、楽しいまちづくりと楽しい暮らしづくりに貢献できる会社を目指します。

株式会社 鈴鹿建設
〒720-0013 福山市千田町千田2405-3
TEL 084-955-7788　FAX 084-955-7733
URL http://www.suzuka-net.co.jp
E-mail house@suzuka-net.co.jp

### 尾道・桜町の家　尾道地域

濱田　昌範

地元尾道を中心に、個人住宅の設計監理を主な生業としていますが、保育園・病院・事務所・店舗などにも取り組んでいます。昨年度は「木造建築塾」や、ヘリテージマネージャーの受講を終了し、建築士としての職能を広げ、地域の建築民度向上のためお役に立ちたいと願っております。

株式会社 濱田昌範建築設計事務所
〒722-0052 尾道市山波町570-9
TEL 0848-20-7312　FAX 0848-20-7313
URL http//www.mh-architect.com
E-mail hamada@mh-architect.com

### 畠敷U邸　県北地域

原井　隆

三次に帰省して設計事務所を始めて、もう少しで４年になります。住宅や公共工事の設計をやっています。最近は中・大規模木造に興味があります。

原井隆建築設計事務所
〒728-0013 三次市十日市東三丁目7-31
TEL 0824-55-6008　FAX 0824-55-6013
URL http://www.haraitakashi.com
E-mail office@haraitakachi.jp

### 終いの棲家　広島地域

吉野　康夫

企業定年後に建築士の資格を取得し、最初に設計した住宅がご紹介させていただく伝統的構法の「終いの棲家（自宅）」です。「構造」＝「意匠」の考えの下、木造建物の設計、ライフワークとしている木造建物の耐震診断・耐震補強を地道に続けていこうと考えています。

株式会社 エスティー・ワイズ
〒732-0009 広島市東区戸坂千足1-2-7-801
TEL 082-516-5900　FAX 082-516-5900
URL http://www.st-ys.jp/
E-mail yoshino@st-ys.jp

### 港の見える家　三原地域

小林　次男

過度な空調設備に頼らず、冬暖かく夏涼しい―そんな家にできればと試行錯誤を重ねてきました。そして現在、断熱性能、湿度調整、風の流れや光の取り込み方を考慮した設計に努め、我慢の省エネではなく、より豊かに快適に暮らすことのできる住まいを目指しています。

有限会社 共和設計
〒723-0015 三原市円一町4-2-6
TEL 0848-63-8381　FAX 0848-63-9944
URL http://www.kyowa-archi.co.jp
E-mail info@kyowa-archi.co.jp



## 山陽女子中学校・高等学校 校舎　広島地域

大階段で行われた卒業の式「きざはしの式」

設計施工／鹿島建設㈱中国支店
所 在 地／岡山市
用　　途／学校
構造規模／RC４階　PH１階
延床面積／5,686㎡
竣　　工／2014年12月

新たな伝統を紡ぐ新校舎 ―
創立200周年に向けた中高一貫教育の女子中学校・高等学校の校舎の建て替え。4層吹き抜けのアトリウムの両側に、６学年の教室と教職員室を配置した。家族のような温かい学校を目指す山陽女子ファミリアムには、毎日笑顔があふれている。

## M家住宅保存修理事業

東広島地域

設計監理／岡田建築設計事務所
施　　工／㈲植田組
所 在 地／竹原市本町
用　　途／住宅
構造規模／木造２階建て
竣　　工／2014年12月

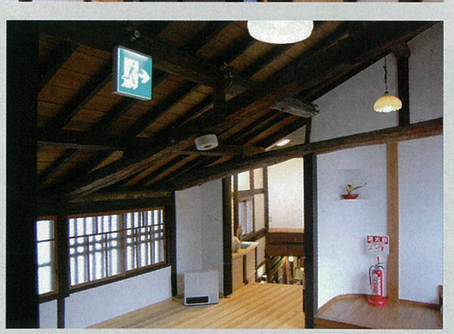
この建物は竹原市竹原地区重要伝統的建造物群保存地区内にあり現所有者はこの改修工事を行う直前に購入されました。前所有者が改修の相談を竹原市と行っていたこともありそのまま継続することにしました。
改修は２期に分けて行い１期目は２階の大屋根の葺き替え２期目は下屋の葺き替え、外壁及び建具の改修です。改修に当たってはどの時期のデザインで行うかを「伝建保存審議会」と文化庁の担当官と協議を行い最終的には既設のほぞ穴などの調査を行い、大正期にこうであったであろうという判断で決定しました。西側窓を２カ所増設しましたがそれは将来居住する時の採光及び通風のためです。こうして少しずつ保存修理が進んで伝建地区らしく昔の風情が残っていけばと思っています。
モノクロの写真では昭和30年代の同じ建物を撮影したものがありましたのでこういった古い資料も参考にしながら修理を行っています。

## 御舟宿「いろは」

福山地域

設計監理・施工／
㈱鈴鹿建設
所 在 地／福山市鞆町
用　　途／飲食及び宿泊施設
構造規模／木造２階建て
竣　　工／2014年12月

「いろは丸事件」で、坂本龍馬と紀州藩が談判した旧町役人「魚屋萬蔵」宅を、江戸町屋の特徴を活かし、旅館として再生した「御舟宿 いろは」。様々な問題がありながらも、江戸の町屋へとよみがえった「いろは」でしたが、鞆の浦への観光客の増加に伴い、来客数も年々増加。工事は手狭になった厨房を拡張するとともに、来客数の増加に対応できるように接客動線を確保する目的で、内装を全面改装するというものでした。
吹き抜けの階段を移設し、それに伴い２階の間取り変更も行いました。中庭が眺められる位置にあった元の階段吹き抜け部分に床を新設し、宿泊客が利用できるラウンジとし、宿泊客が館内で快適に過ごし、客同士が交流することができる場所を確保しました。天井裏に隠されていた梁を活かしたラウンジへ続く空間は、日本人観光客はもちろん、外国人観光客にも好評です。
古い物を活かし、新たな空間へ。熟練の職人技、設計デザイン、施工監理、三位一体でのプロジェクトです。



## 尾道・桜町の家

尾道地域

設計監理／㈱濱田昌範建築設計事務所
施　　工／関西住建㈱
所 在 地／尾道市
用　　途／専用住宅
構造規模／木造２階建て
延床面積／125.00㎡
竣　　工／2013年8月

施主が数年かけて探し求めた敷地は、川沿いの桜並木が美しい、高低差のある変形地でした。敷地の個性を読み取り、最大限その長所を伸ばし、この場所、この施主ならではの住まいを模索し、共に導き出した答えです。
竣工後、いつ訪ねても綺麗に住まわれている様子に感激し、帰路はいつも心豊かな気持ちにさせてもらっています。

## 畠敷U邸

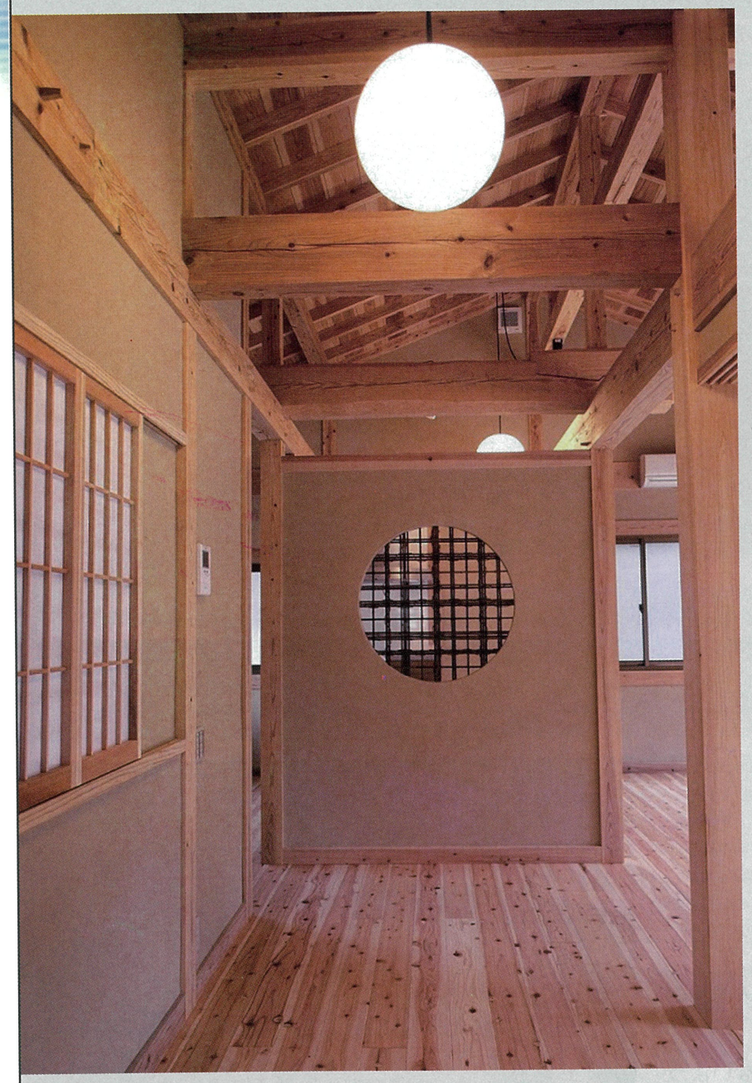
県北地域

設計監理／原井隆建築設計事務所
施　　工／㈲市山工務店
所 在 地／三次市畠敷町
用　　途／専用住宅
構造規模／木造２階建て
延床面積／122.99㎡
竣　　工／2012年8月

三方を田園に囲まれた敷地に建つ、４人家族のための住宅です。
周囲に広がる田園の風景を壊すことがないように、３つの片流れ屋根を、変形した敷地の形状や周囲の高低差に合わせて配置しました。隣地が１ｍ下がっている北側以外の境界にはフェンスを設けなかったので、周辺環境とつながっているように見えます。
居間と庭やその向こうにある田園が一体的に感じられたら気持ちがいいだろうなと考え、縁側の開口部をフルオープンが可能な木製のガラス引戸にしました。
ガラス戸の内側に設けた簾戸、障子の開閉を組み合わせることで、外部からの視線や、日射、通風などを細かく調整することができます。

## 終いの棲家

広島地域



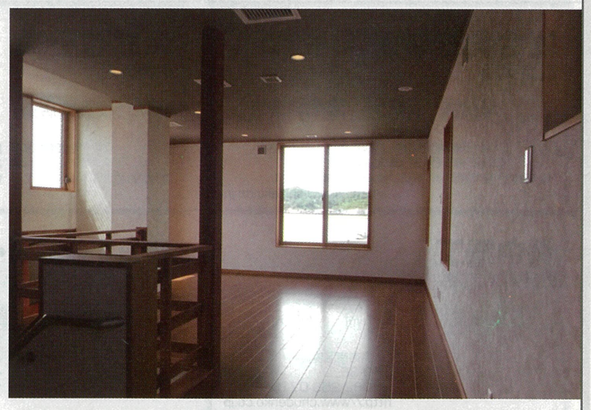
設計監理／㈱エスティー・ワイズ
施　　工／矢野工務店㈲
所 在 地／広島市東区戸坂
用　　途／住宅
構造規模／木造平屋建て
延床面積／112.62㎡
竣　　工／2011年11月

日本の風土気候に合った「日本の木の家」。合板などの新建材を一切使わず、日本の木造建築の技術を生かした構法で接合部に金物を使わず、伝統的構法による手刻みの仕口・継手、加えて理論と実証に裏付けされた「渡り顎構法」と言われる構法を採用。梁、桁、小屋などを顕しにし、木構造の美しさを表現。日本の蒸し暑い夏を考え、建物の中央を貫く空気の流れ道、日射角度を考慮した「軒の出」など、機械的空調に極力頼らない「家」。「木」と「土」と「竹」と「石」にこだわった「終の棲家」です。

## 港の見える家

三原地域

設計監理／㈲共和設計
施　　工／ジツイ店装
所 在 地／尾道市
用　　途／専用住宅
構造規模／木造２階建て
延床面積／125.32㎡
竣　　工／2014年7月



「大人の隠れ家」をテーマに設計した、港のそばに佇む専用住宅です。
寒さ、暑さには空調機器１台で家全体を一定の温度に保つ「温度のバリアフリー化」を実現。気候の良い時期には風の道が家の中を通り抜けるよう、窓の位置や高さ、形状を考えました。極力間仕切壁を減らし、大胆に配置した２階の寝室から臨む景色が、この住宅に華を添えます。施主様と一緒に珪藻土塗りで仕上げた内壁には、たくさんの思い出が詰まっています。

# 賛助会員を紹介します

## 江田島市都市整備課
市　長　田中　達美
〒737-2392　江田島市能美町中町4859-9
☎0823-40-2773
http://www.city.etajima.hiroshima.jp

## 大之木建設㈱
取締役社長　大之木　雄次郎
〒737-8502　呉市中央3-12-4
☎0823-28-1511
http://www.onoki.co.jp

## ㈱KI works
代表取締役　井手口　耕三
〒733-0815　広島市西区己斐上2-69-16
☎082-881-1321
http://kiworks.info/

## 坂町役場
建設部産業建設課
町　長　吉田　隆行
〒731-4393　安芸郡坂町平成ヶ浜1-1-1
☎082-820-1510
http://www.town.saka.hiroshima.jp

## ㈱ジェイ・イー・サポート
代表取締役　佐東　政明
〒730-0029　広島市中区三川町7-1 SK広島ビル4F
☎082-546-1378
http://www.jesupport.jp

## ㈲ジブ建築設計工舎
代表取締役　多森　治義
〒734-0052　広島市中区千田町3-13-11
☎082-545-8251
http://www.jib-art.co.jp

## ㈱新広島設計
代表取締役　錦織　亮雄
〒730-0042　広島市中区国泰寺町1-8-30
☎082-243-2751
http://www.shinhiro-sekkei.co.jp

## ㈱杉田三郎建築設計事務所
代表取締役　杉田　輝征
〒730-0012　広島市中区上八丁堀7-5
☎082-228-2345
http://www.saburosugita.com/

## 日建学院広島校
㈱セイブコーポレーション
代表取締役　仲西　毅
〒730-0016　広島市中区幟町14-11 ウィング八丁堀ビル 8F
☎082-511-5515

## 総合資格学院
広島支店
学院長　岸　隆司
〒730-0037　広島市中区中町7-35 和光中町ビル 4F
☎082-542-3811
http://www.shikaku.co.jp

## 大成建設㈱
中国支店
執行役員支店長　木村　普
〒730-0041　広島市中区小町2-37
☎082-242-5301
http://www.taisei.co.jp

## 中国電力㈱
管財部門(建築)
部　長　原　弘明
〒730-8701　広島市中区小町4-33
☎082-544-2519
http://www.energia.co.jp

## ㈱中電工
広島統括支社
取締役支社長　熊崎　村夫
〒734-0007　広島市南区皆実町1-9-35
☎082-256-0719
http://www.chudenko.co.jp

## ㈱ティーエス・ハマモト
代表取締役　濱本　利寿
〒731-0135　広島市安佐南区長束4-16-2
☎082-238-1511
http://www.ts-h.co.jp

## TOTO㈱
中国支社
支社長　岩﨑　亨
〒734-0014　広島市南区宇品西4-1-36
☎082-505-1029
http://www.toto.co.jp/

**「より早く・より公正に・より親切に」**をモットーに
より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録建築物調査機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 住宅省エネラベル適合性評価業務
- 登録住宅性能評価機関
- 適合証明業務（フラット３５）
- 調査診断業務（耐震診断等）
- 建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）評価業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 耐震診断判定業務
- すまい給付金関連業務

株式会社 **ジェイ・イー・サポート**
URL　http://www.jesupport.jp/

本社　〒730-0029　広島市中区三川町7-1
TEL：082-546-1378　FAX：082-249-7190
支店：東京
e-mail：mail@jesupport.jp




## 東リ㈱
広島営業所
所　長　川田　勝
〒733-0002　広島市西区楠木町3-16-12
☎082-239-2858
http://www.toli.co.jp

## ㈱長崎塗装店
代表取締役　長崎　邦彦
〒733-0036　広島市西区観音新町1-7-24
☎082-233-5600
http://www.nagasakitoso.co.jp

## ㈱長沼電業社
代表取締役　長沼　毅
〒730-0036　広島市中区袋町6-14
☎082-248-2501
http://www.naganuma.co.jp

## ㈱日経ビーピー
代表取締役　長田　公平
〒108-8646　東京都港区白金1-17-3
☎03-6811-8000
http://kenplatz.nikkeibp.co.jp

## 日本ERI㈱
広島支店
支店長　倉橋　陽介
〒730-0013　広島市中区八丁堀14-4-3F
☎082-211-5500
http://www.j-eri.co.jp

## 日本住宅パネル工業㈱(協)
西日本支所広島営業所
営業所長　桟敷　重和
〒733-0841　広島市西区井口明神1-14-43
☎082-270-3700
http://www.panekyo.or.jp

## ハウスプラス中国住宅保証㈱
代表取締役社長　宮﨑　弘起
〒730-0042　広島市中区国泰寺町1-3-32
☎082-545-5607
http://www.jutakuhosho.com

## 広島ガス㈱
家庭用エネルギー営業部
執行役員部長　小原　健太郎
〒734-8555　広島市南区皆実町2-7-1
☎082-251-2151
http://www.hiroshima-gas.co.jp

## ㈱広島建築住宅センター
代表取締役　生田　文雄
〒730-0013　広島市中区八丁堀15-10-3F
☎082-228-2220
http://www.hkjc.co.jp

## ㈱プレック
取締役社長　上山　雄二
〒732-0068　広島市東区牛田新町2-4-19
☎082-228-6638
http://www.prechouse.com

## ㈱ミヤジ
代表取締役社長　宮地　宏治
〒722-0051　尾道市東尾道9-10
☎0848-20-2111
http://www.e-miyaji.com

## ㈲元廣建築設計事務所
代表取締役　元廣　清志
〒722-0037　尾道市西御所町6-15
☎0848-23-5300
http://www.urban.ne.jp/home/madesign

指定確認検査機関（中国地方整備局長指定第１号）　登録住宅性能評価機関（中国地方整備局長登録第５号）　登録建築物調査機関（中国地方整備局長登録第１号）
認定低炭素住宅　長期優良住宅　建築確認　住宅瑕疵保険　フラット35適合証明　住宅性能評価　住宅省エネラベル

**ハウスプラス中国は**
**迅速、的確な審査で、皆様の建物の**
**安全、安心をサポートします。**

中国エリアをすっぽりカバーしています
Enercia 中国電力グループ
ハウスプラス中国住宅保証株式会社
http://www.jutakuhosho.com/

広島本店：広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル１階
TEL：082-545-5607　FAX：082-545-5608
広島北支店：広島市安佐南区西原6-9-40-7　TEL：082-832-3310　FAX：082-875-4330
福山支店：福山市西深津町1-10-1　TEL：084-973-9143　FAX：084-973-9146